

課題の残る一戦となるも

福工大スポーツ
学生課

全国大会出場

逆転

宮浦監督 Interview

前半から前に出た
良い展開で何度も
敵ゴール前まで攻め
込む機会があった。
しかし、ミス・反則
で苦しい戦いになっ
た。
最後まであきらめな
い精神力が後半、
チャンスを引き寄せ、
結果に繋がった。

鍋島(4年)

流れを引き寄せた
執念の

トライ

福工大		九共大
7	前半	12
19	後半	7
26	TOTAL	19

全国大会1回戦のご案内

日時:11月19日(土)13時 KICK OFF!

場所:ミクニワールドスタジアム(北九州)

対戦相手:八戸学院大学

九州学生ラグビーリーグA順位決定戦の決勝となった九州共立大(リーグA 2位)との一戦。福工大(リーグA 1位)は、後半に逆転トライをあげ、26・19で九共大を撃破、全国大会のキープを手に入れた。
福工大は、序盤から九共大にトライを奪われ、苦戦を強いられる。流れを完全に掌握した九共大は、その後も福工大陣地に攻め入り、トライをあげる。前半は、トコラヒ(2年)が1トライを返し、7・12で折り返す。続く後半においても九共大にトライを奪われ、相手の勢いがとまらない。
しかし、後半18分鍋島(4年)のトライを皮切りに、その後もフェーズを重ねた攻撃で逆転を狙う。続く後半25分に時任(1年)がトライを決め逆転に成功。流れを引き寄せた福工大は、後半34分トコラヒ(2年)が追加点のトライを決め、26・19で九州リーグを制した。